



楽しくて力のつく学校

石部小学校 校報 第75号

平成27(2015)年3月13日

電話:77-2030

Fax :77-6733

ホームページ [http://www.edu-konan.jp/ishibe-el/]

## 卒業に向かって

卒業式(19日)まで、後5日。6年生は悔いの残らぬ小学校生活となるよう、「最後の締めくくりをしっかりとやろう。」と日々の活動に取り組んでいます。6日(金)には、6年間お世話になった校舎をきれいにしようと、感謝の気持ちを込めて、普段は手の届かないところを一生懸命掃除してくれました。



2月19日(木)には、今年度最後の児童集会在、そして、3月4日(水)には、委員会活動が行われ、児童会活動の主役が5年生にバトンタッチされました。それに続いて、9日(月)には通学分団会が行われ、新分団長・副分団長・班長が決定されました。新1年生に配る「カード」も作成され、古くなった分団旗の交換も行われました。



<校歌を元気よく歌う運営委員の児童たち> <各クラブ活動の報告>

<今年一年間の委員会活動の総括を行う6年生>

また、これからの中学校生活、さらに、大人になっていく過程においても、健全な毎日が送れるよう、3日(火)学校薬剤師にお越しいただき「薬物乱用防止教室」を実施いたしました。

6年生の保護者の皆様には、2月27日(金)六送会の終了後、携帯電話やスマートフォンの使用にかかわり、その危険性や家庭での取組について研修会を実施させていただきました。

## 先輩後輩の「絆」を深めて

去る、2月27日(金)、保護者の皆様・地域の皆様に多数ご参観いただき、盛大に六送会を開催することができました。6年生と下学年の児童が互いに感謝の心を述べあい、石部小学校で共に生活し学んだことを決して忘れず、明日に向かって歩いていくことを誓いあいました。

この思いが、これからもずっと受け継がれ、「ふるさと石部」の未来につながっていくことを祈らずにはいられません。



<感謝の気持ちを述べる6年生>

# 校舎建築工事が進んでいます。

第1棟3階から見た運動場の様子です（右）。地盤を固める工事が進められています。校庭の西端には、（下）のような通路が作られています。この通路を通過して、児童は第2グラウンドや十禅寺公園へ向かいます。



（右下）は、第1棟とプールの間の写真です。ここには、以前砂利が敷いてありました。運動場が使えないので、子どもたちが少しでも遊べる場所を確保しようということで、砂利を撤去しました。その砂利を運ぶのを6年生が手伝ってくれました。たくましい成長ぶりに感動を覚えます。



## 応援団総会を終えて～コミュニティー・スクールへと

3月5日（木）石部文化総合センター2階会議室にて、今年度の応援団総会が行われました。応援団会長のご挨拶、事務局よりの事業報告の後、教育長より、「学校応援団からコミュニティー・スクール」へと題してお話を伺いました。コミュニティー・スクールでは、まず、「学校が課題であると考えていること」「地域が問題であると感じていること」を共有すること、その上に立って、「育てるべき子ども像」を学校と地域が共有することが大切であることを、ご参加いただいた皆様には、改めてご確認いただけたことと思います。



7年間にわたる応援団活動は、地域の皆様の力を学校教育という場でどのように生かしていくかを模索し続けたものであったと思います。コミュニティー・スクールでは、応援団活動の成果を礎とし、さらに前進させ、課題を解決し、「めざすべき子ども」を育てるために、地域と学校はどのように力を合わせるのか、あるいは、どのように役割を分担していくのかを考えていくこととなります。

ゴールは、勿論、「ふるさと石部」を支え、その未来を切り開いてくれる子どもを育てることです。コミュニティー・スクールをつくるのが目的なのではありません。コミュニティー・スクールという仕組みの中で、地域の皆様と教職員が「熟議」して「協働」して、よりよい教育を実現し、子どもに「生きる力」をつけていくことを目指していきます。



コミュニティー・スクールの理事会では、「学校が課題として考えていること」「地域が問題であると感じていること」を解決しながら「めざす子ども」をどのように育てていくかの道筋を明らかにしていくさいの拠り所となる「基本的な方針」、つまり、「学校経営方針」についてまず、一緒に考えていただきたいと思います。

地域の皆様による「学校経営方針」のご承認のもと、新年度には、力強くコミュニティー・スクールを出発させていきたいと考えております。どうかよろしくお願いたします。